

教職課程

經營学部

❖ 教職課程(2026年度入学者)

3. 必要な区分の詳細

(1) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

〔日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作〕

免許法施行規則に定める科目区分等		本学における開設授業科目等	
科目	単位数	授業科目(単位数)	最低修得単位数
日本国憲法	2	日本国憲法(2)	2単位 必修
体育	2	健康科学講義(2) 健康科学実習(1)	3単位 必修
外国語 コミュニケーション	2	基礎英語(コミュニケーション)Ⅰ(1) 基礎英語(コミュニケーション)Ⅱ(1) 基礎英語(コミュニケーション)Ⅲ(1) 基礎英語(コミュニケーション)Ⅳ(1) 初級英語(コミュニケーション)Ⅰ(1) 初級英語(コミュニケーション)Ⅱ(1) 初級英語(コミュニケーション)Ⅲ(1) 初級英語(コミュニケーション)Ⅳ(1) 中級英語(コミュニケーション)Ⅰ(1) 中級英語(コミュニケーション)Ⅱ(1) 中級英語(コミュニケーション)Ⅲ(1) 中級英語(コミュニケーション)Ⅳ(1) 上級英語(プレゼンテーション)Ⅰ(1) 上級英語(プレゼンテーション)Ⅱ(1) 上級英語(ディスカッション)Ⅰ(1) 上級英語(ディスカッション)Ⅱ(1) 上級英語PLUS(S&W)Ⅰ(1) 上級英語PLUS(S&W)Ⅱ(1)	2単位 選択必修
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2	データ・AIと社会(2) データ・AI活用基礎(2) データ・AI活用実践(初級)(2) データ・AI活用実践(上級)(2)	2単位 選択必修
		—	—

注意事項

- 3年次末までに全科目区分で最低修得単位数を修得しなければ、4年次に「教育実習Ⅱ(2)」を履修することができません。

❖ 教職課程(2026年度入学者)

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等		本学における開設授業科目等			
教育の基礎的理解に関する科目等	単位数	授業科目(単位数)	最低修得単位数	備考	
	高校		高校		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論(2) 教育人間学(2)	2単位 選択必修	3年次末までに修得すること
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論(2)	2単位 必修	3年次末までに修得すること
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学(2)	2単位 必修	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育法規・教育行財政(2) 学級・学校経営の理論と方法(2)	選択	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		教育心理学(2) 発達心理学(2)	4単位 必修	3年次末までにいずれか1科目を修得すること
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		特別支援教育論(2)	2単位 必修	3年次末までに修得すること(注2)
			教育課程論(2)	2単位 必修	
道徳、生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目	総合的な学習(探究)の時間の指導法	8	総合的な学習の時間の指導法(2)	2単位 必修	
	特別活動の指導法		特別活動論(2)	2単位 必修	
	教育の方法及び技術		教育の方法と技術(情報通信技術の活用を含む)(2)	2単位 選択必修	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用を含む)(2)		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論(2)	2単位 必修	3年次末までに修得すること
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談の基礎と方法(2)	2単位 必修	3年次末までに修得すること
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法				
教育実践に関する科目	教育実習	3	教育実習事前指導(1)	1単位 必修	3年次末までに修得すること
			教育実習Ⅱ(2) 事後指導を含む	2単位 必修	
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)(2)	2単位 必修	
最低修得単位数		23	合計	29	

注意事項

- 最低修得単位数を超えた余剰単位及び選択科目の修得単位は、高校商業の「大学が独自に設定する科目」に充当できます。
- 佛教大学通信教育課程の併修により小学校教諭免許状の取得を希望する場合、2年次末までに「特別支援教育論(2)」を修得しなければ、3年次に介護等体験を実施することができません。

❖ 教職課程(2026年度入学者)

(3) 教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等			本学における開設授業科目等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目(単位数)	最低修得単位数	選択科目(単位数)
教科及び教科の指導法に関する科目	商業の関係科目	1単位以上	戦略と組織入門(2) マーケティング概論(2) 商業簿記Ⅰ(2) 商業簿記Ⅱ(2) 会計ファイナンス入門(2) 商業概論A(2) 商業概論B(2) 会計学概論(2)	16単位必修	証券市場論(2) 財務会計基礎(2) 財務会計応用(2) 原価計算(2) 管理会計(2) 財務諸表分析(2) 人材マネジメント論(2) 保険論(2) 経営情報概論(2) サプライチェーンマネジメント論(2) サプライチェーンマネジメント・ケース分析(2)
	職業指導	1単位以上	職業指導1(2) 職業指導2(2)	4単位必修	
	教科に関する専門的事項 最低修得単位数 小計			20	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	4単位以上	商業科教育法1(2) 商業科教育法2(2)	4単位必修	
合計		24	合計	24	

注意事項

- 「教科に関する専門的事項」について、3年次末までに最低修得単位数20単位のうち、16単位以上を修得していないと4年次に「教育実習Ⅱ(2)」を履修することはできません。
- 「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」について、高校商業で教育実習を行う場合、3年次末までに「商業科教育法1(2)」「商業科教育法2(2)」を修得していないと4年次に「教育実習Ⅱ(2)」を履修することはできません。
- 「職業指導2(2)」は「職業指導1(2)」修得者のみ履修できます。
- 「商業科教育法2(2)」は「商業科教育法1(2)」修得者のみ履修できます。
- 選択科目の修得単位は、高校商業の「大学が独自に設定する科目」に充当できます。

❖ 教職課程(2026年度入学者)

(4) 大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める 科目区分等	単位数	本学における開設授業科目等		
	高校	免許状の 種類・教科	授業科目(単位数)	最低修得単位数
				高校
大学が独自に設定する科目	12	高校商業	道徳教育論(2)	2単位 必修
			学校インターンシップA(2) 学校インターンシップB(2)	選択 必修
合計	12		合計	6

注意事項

- 最低修得単位数を超えた「教育の基礎的理解に関する科目等」「教科及び教科の指導法に関する科目」の余剰単位及び選択科目の修得単位を、「大学が独自に設定する科目」に充当することができます。
- 「教育の基礎的理解に関する科目等」で6単位の余剰が生じるため、免許状取得にあたり必要な「大学が独自に設定する科目」は、必修の「道徳教育論(2)」を含め6単位です。「大学が独自に設定する科目」の単位は、上表の選択必修科目を修得するか、他の科目区分の余剰単位及び選択科目の修得単位を充当することで満たすことができます。